

ミンクール

2020年1月 第28号

愛称の由来：「みんなのサークル都市」のみんなとクルを組み合わせ、男女平等参画活動の拠点として、「みんなが来る」の願いが込められています。爽やかな呼びやすい愛称の命名者は利用者の芝垣晶子さんです。

特集

ミンクール2019年度 事業報告

7/6 (土) 2019 男女平等参画推進講演会

『カナダから来ました！ 文化の違いと学校教育の違い』

講師に伊達市大滝区で国際交流職員として活躍されているカナダ バンクーバー島出身のベブリー・ミッケロンさんと二人の息子さん（小学生と中学生）。通訳として大滝区在住の川田玲子さんをお願いいたしました。

カナダで暮らし、現在国際交流職員として伊達市大滝区で活躍されているミッケロンさんから見た異文化の違いや、2人のお子さんの目から見た小学校・中学校教育の違いなどグローバルな視点を学びました。

カナダと日本の共通点は、礼儀正しい、法と秩序を尊重している、平和的である、調和的である、アメリカ合衆国に影響を受けている（軍事力に依存・流行等）、健康なライフスタイルに重きを置いている等。

相違点は、カナダは民族国家である。3600万人の移民（東京の人口とほぼ同じ）そして、毎年20万人以上の移民を受け入れている。イギリス・フランス、ジグソーパズルのように一つの国として繋がっている。それに対して日本は、社会的に控えめである。個の認識（個がする）に対して集団での成果、同じ考えで行動する。カナダでは休暇（3～4週間）はすべて消化し楽しめますが、日本ではどうでしょうか。学校教育について小学2年生の感想は、日本では①運動会の参加賞の紙は破らない



（包装紙をびりびり破いてしまった）②多くのものが自動販売機で買える。（カナダには自販機はほとんどない）③マスクをする④コンビニで温かいものが買える。⑤スクールバスの色はすべて黄色である。7年生（中学1年生）の感想は①おやつ（10時）がない。②生徒がチームとして先生と一緒に教室を清掃する。（カナダでは用務さんがする）。③学校給食があり、同じ昼食を摂り、準備、配膳など役割があり、また、『いただきます』で一斉に食べ始める。（カナダではカフェテリアで自分で食事を選び、それぞれが個人または友人たちと食事する）④全員が制服を着ている（私立学校以外は自分で着たいものを着る）⑤中・高は生徒が授業に合わせて教室を移動する。

参加者からは、◎『個』と『集団』の違いが良く分かった ◎若い人達が異文化を体験して国際人になっていくことの大切さを感じた ◎初めて異国の方のお話や体験を聞き、参考になった ◎二人のお子さんが自分の意見をしっかり持ち発表したのに感心した 等寄せられました。

- ※男女平等参画推進講演会・・・・・・・・・・・・・ 1
- ※はじめて学ぶ パソコン講座・ミニ講習会・・・・・・・・ 2
- ※男女共同参画週間記念パネル展・・・・・・・・・・・・・ 3
- ※ミニ講演会・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 3
- ※利用者連絡会のコーナー・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 4

初めてのパソコン

～男女が互いに責任を分かち合い、個性と能力を発揮し、
自分らしい生き方を支援する～

ワード初級5日間講座 (ワード2010)

(パソコンの基礎知識・ローマ字入力・基本文章の作成)

5/13 (月) ・ 5/14 (火) ・ 5/15 (水) ・ 5/16 (木) ・ 5/17 (金)
9/2 (月) ・ 9/3 (火) ・ 9/4 (水) ・ 9/5 (木) ・ 9/6 (金)

初心者対象 ワードステップアップ5日間講座

(表を含んだ文書・縦書き文書作成・ワードアート・図形描画作成編集他)

5/20 (月) ・ 5/21 (火) ・ 5/22 (水) ・ 5/23 (木) ・ 5/24 (金)
9/9 (月) ・ 9/10 (火) ・ 9/11 (水) ・ 9/12 (木) ・ 9/13 (金)

受講者からの感想

- ▲ (40代) ・ とても分かりやすく、丁寧に教えて頂き自分のペースに合っていました。午後からのパタンもあれば助かります。
- ▲ (50代) ・ 今の通信機器の専門用語、通信ネット上の用語そして、今の通信システムがどうなっているのかさっぱりわかりません。文字、図、表を覚える前にネットワークの危険、注意すべきことを学びたいです。無闇にPCを使いたくありません。
- ▲ (60代) ・ わかりやすく親切に教えて頂きました。続けて講習に参加させてもらいたいです。
・ 講座の進め方のスピードが初心者の私には丁度良かったです。サポートの方の説明もわかりやすかったです。
- ▲ (70代) ・ お世話をかけました。緊張しました。でも楽しかったです。難しかったのが実感です。2週間の貴重な経験ありがとうございました。
・ 楽しく学べた5日間でした。講師も補助の人もありがとうございます。もう少し手法を学びたいので続きの講座も受けます。
・ 基礎知識がないので毎時間必死でした。講習生の習得状況を見ながら講習を進めて頂ければと思います。今回習った基礎を反復練習して努力するのみだと思えます。講師の先生、担当スタッフの皆様大変お世話になりました。ありがとうございました。

「エクセル・ミニ講習会」 & 「ワード・ミニ講習会」

(原則毎月第1・3水曜日)

(原則毎月第2・4火曜日)

少人数の気軽な雰囲気の中、細やかな指導で年間を通して楽しく学びました。



「エクセル・ミニ講習会」
では表作成・式入力・関数・
グラフ作成・データ編集・
実用サンプル作成など。

「ワード・ミニ講習会」で
は、図形操作・年賀状作成・
写真編集加工など。



6/23(土)～29(金)

男女共同参画週間記念スクラップ展

◆展示会場 ミンクール1F 展示ホール

内閣府男女共同参画局が「男女共同参画を推進する、特に、女性が様々な分野で活躍することにより、日本が元気になることが伝わる様なキャッチフレーズ」募集。今年度は以下の4作品に決定。

<2019年度 男女共同参画週間 キャッチフレーズ>

最優秀作品 ★★「男女共同参『学』」★★

浜口 直樹さん (神奈川県)

最優秀作品 ★★「知る 学ぶ 考える 私の人生 私がつくる」★★

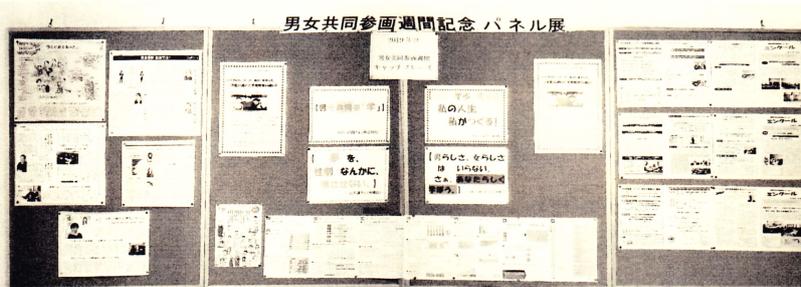
梶浦 公靖さん (東京都)

優秀作品 ★★「夢を、性別なんか、壊させない。」★★

永井 謙さん (沖縄県)

優秀作品 ★★「男らしさ、女らしさはいらない。さあ、あなたらしく学ぼう。」★★

杉山 大地さん (神奈川県)



※同時開催：男女平等参画プラザ祭 パネル展 (同実行委員会主催) <参加団体の紹介>

12/7(土) ミンクール 2019男女平等参画推進ミニ講演会

日頃、男女が平等に生活するためにいろいろ活動している室蘭消費者協会 (山本孝子さん) とお休み処“ふなみ” (佐藤紀恵子さん) による「活動を通して感じること・・・」と題しましてパネラーディスカッション形式で、現状と課題について考えました。

室蘭消費者協会は相談業務 (月・水) ・悪質商法追放啓発活動活動・消費生活展・暮らしの講座・出前講座等開催している。アンケート「食品ロス」結果から (回答者男性57、女性437 ・～50代156名、60代～90代327名・複数回答) *言葉も意味も知っている (77%) *どのくらいの頻度で出るか (65%) *よく出るもの (食べ残り食品279名) *出さないための工夫 (食材を買いすぎない309名) (令和元・10・5 調査)

個人的にフラワーセラピー活動を通して学ばせていただいた。現在は男女が働くことは普通になり平等の考え方はかなり浸透してきていると思う。消費者協会も男性の参加が多くなり全国的に代表の40%が男性である。課題として会員の減少、助成金の少なさ、男性の参加者の増加、女性の管理者・議員の増加が望まれる。

◆“お休み処”ふなみは、平成12年民生委員を中心に町会の独居老人の実態調査・安否確認を機にマップ作りから『近くに集まれる場所』の必要性を実感、町会の賛同を得て町会の会館を利用して開始した。月2回の開催は平均17名の協力者を得て (3チーム構成) 買い物やテーブル設定など行い、当日は全員が集まっている。行事として誕生会やラジオ体操、季節の行事などを楽しんでいる。地域サロン活動は居場所づくりであり、会話の中から情報を得ることもできる。大停電の際には、材料を買ってあったので、カレーライス、2日目には豚汁を宅配した。課題は*心配な人が来ない*一人で来れない人が多くなる。食事の宅配のような形も必要になるかも*他の地区の人との交流も必要



ミンクール利用者連絡会のコーナー

報告：2019年度後半の主催事業から

会員研修 2019, <女性の活躍> 講演会 ……

2019.10.12 (土) 13:30~15:30

- テーマ：「女性の起業 50歳からの挑戦～オレンジ色のオーブンとともに～」
- 講師：須藤 知重子さん (菓子工房 モン・パリ 代表)

「女性活躍推進法」が施行されて社会的関心が高まり、今日本の女性の就業者は3,000万人を超え、過去最多と言われていています。しかし、自らの意思で起業した女性は男性の起業家に比べてごく少数であることが統計数値で表れています。(2016年度国際統計)

なぜ女性は少ないのか、その課題を考える機会として地域で身近に活躍する女性起業家を講師に迎えて体験談を聞きました。「自分で何かをやりたい」という思いを50歳でチャンスを探り、自己実現された身近な講師のお話により約50名の参加者から感心が寄せられました。

講師は富良野市生まれ、室蘭清水ヶ丘高校を卒業。出張の多い会社員の夫と二人の娘さんを育てる家庭の主婦からの見事な転身。近くの洋菓子店を独力で手に入れた。自分の考えややり方で出来る夢の実現であった。以来20年、気力と体力で決断し、困難を越えてきたが辛いと思っただけではない。自分の人生を主役でやっているからだ。

講師の優しい語りの中に、女性の起業家としての資質が幾つも感じられ、参加者の中からその希望者が出られたらと、頭を過った。終了後の相次いだ質問やアンケートの記述から関心の高さや応援のメッセージが感じられた。



「ミンクール利用者懇談会」へ 参加しませんか!!

- 日時 2/17(月)13:30~
 - 会場 中小企業センター3F
 - 主催 (公社) シルバー人材センター(指定管理者)
- 参加できない方は提案やご意見がありましたら下記へお願いします

Tel 45-8461 (芝垣晶子)

* ~編集後記~

ミンクール便り「28号」をお届けします。各事業にご参加ご協力いただき有り難うございます。今年の冬は雪がなく中止になる事業が目につきます。「雪を集めてでもすることなのか？」という若者の言葉もあります。講演会ではカナダから来た小・中学生が自分の意見を持ち、発表する逞しさに希望が持てました。私たちは何をどのように次の世代に繋いで行くのでしょうか。私たちの住む「地球」を。

* ~~~~~

発行日：2020年1月31日
発行：胆振地方男女平等参画センター
(指定管理者)：公益社団法人
室蘭市シルバー人材センター
〒050-0083 室蘭市東町4-29-1
Tel 0143-44-8184 Fax 44-8191
ホームページアドレス：
<http://kujiran.net/danjo/>